

所属・氏名（保健医療学部 医療技術学科 氏名：中原正子）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) Semaphorin 3F inhibits breast cancer metastasis by regulating the Akt-mTOR and TGFβ signaling pathways via neuropilin-2.	共著	2025年3月	Scientific reports 15(1) 7394-7394	Hironao Nakayama, Akari Murakami, Hisayo Nishida-Fukuda, Shinji Fukuda, Erina Matsugi, Masako Nakahara, Chiaki Kusumoto, Yoshiaki Kamei, Shigeki Higashiyama セマフォリン 3F が乳がん転移を阻害する機序を明らかにした。
2 (学術論文) Assessing the acute effect of compression socks on improving arterial compliance in young volunteers.	共著	2025年1月	Heliyon 11(2) e41704	Kosuke Morinaga, Masako Nakahara, Kotaro Matsuura, Shigekazu Ishihara, Yasuhiro Idobata, Takafumi Kobata, Toshio Tsuji 着圧ソックスが動脈にもたらす効果を検証した。
3 (報告) アルツハイマー病の基礎研究と小児がん放射線治療への応用	単著	2025年1月	月刊細胞 57(1)	中原正子
4 (報告) 高齢者の健康寿命延伸を目的とした血液検査法開発	単著	2024年12月	地域ケアリング 26(14)	中原正子
5 (報告) 研究者の最新動向 末梢血 microRNA を用いたアルツハイマー型認知症早期検査法および発症予防法の検討	共著	2024年7月	Precision Medicine 7(8) 653-657	中原 正子, 中山 寛尚, 西尾 美和子, 佐伯久美子, 楠本 智章, 長嶺 憲太郎
6 (報告・発表) 血管内皮細胞機能評価の新規遺伝子検査開発にむけた基礎検討	共著	2024年7月	第25回日本検査血液学会学術集会 広島 O37-5	中原 正子, 中山 寛尚
7 (報告・発表) 末梢血 microRNA を用いたアルツハイマー型認知症早期検査法および発症予防法の検討	代表	2024年4月-2027年3月	科研費 基盤研究 (C)	中原正子 7 ストレスに応答して血管から発現する miR10b は 血中エクソソームに存在するため、アルツハイマー病の新規評価法になり得ることを提案した。
8 (学術論文) 血管内皮細胞におけるストレス応答性 miR10b の機能解析	共著	2024年2月	医療工学雑誌 (18) 1-8	中原正子, 中山寛尚 ストレス刺激による EC の機能変化の分子機序の一端として miR10b が関与していることから、miR10b を標的とした血管機能低下の防止・改善法の開発に繋がることを報告した。

令和 年 月 日 現在